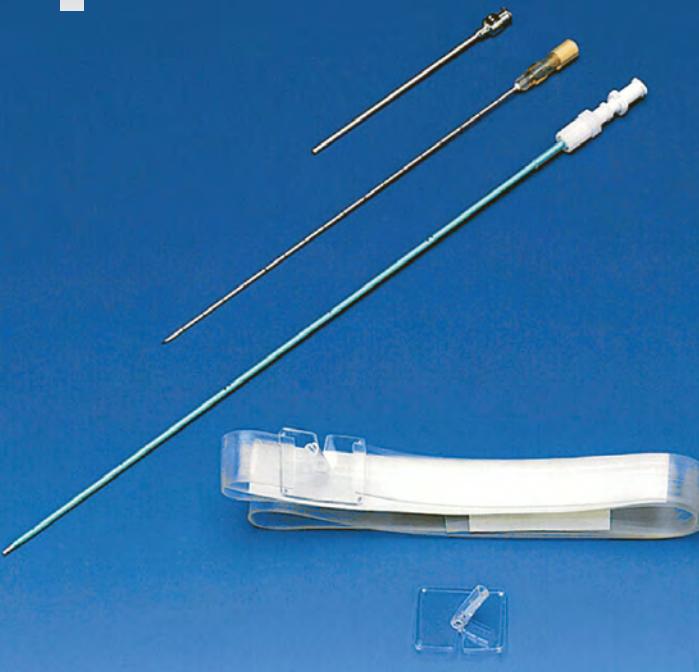


八光超音波ガイド下

PTC-Dセット T型 1-step

**適応**

経皮的胆管ドレナージ

(主に肝内胆管径が5mm以上の場合)

特長

- ドレナージカテーテルは、金属スタイルットがセットされているEVタイプです。カテーテルの胆管挿入が容易に行えます。
- ドレナージカテーテルの胆管への挿入が超音波画像上で確認ができます。

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

告示名：198ドレナージカテーテル 償還価格：5,700円

告示名：033経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(3) 穿刺針

償還価格：1,910円

3

画像診断II「ドレナージ」

手 技

(基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。)

- 術前準備：**通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。（消毒、麻酔含む）
- 胆管の穿刺：**外筒固定針を超音波穿刺用プローブに固定し、穿刺針を固定針に挿入する。穿刺針の超音波画像の針先エコーを確認しながら、穿刺針を目標とする胆管に穿刺する。穿刺針の内針を抜去する。この時、胆汁の流出があることが多い。穿刺針の刃面は肝門方向へ向ける。
- ガイドワイヤー（別売）の挿入と穿刺針の抜去：**ガイドワイヤーの進入方向を超音波画像上で確認しながら挿入する。十分にガイドワイヤーが挿入されたところで、穿刺針を抜去する。ガイドワイヤーの位置を確認する。挿入したガイドワイヤーの屈曲が強い場合、ダイレーター（別売）を用いてやや直線に近い形に補正しておくと、次のEVドレナージカテーテルの挿入が容易になる。

4.カテーテルの挿入留置：

カテーテルの挿入はX線透視下で行う。

カテーテルをガイドワイヤーに沿ってゆっくり挿入する。

内針が僅かに胆管に挿入されたところで、内針を固定して外管カテーテルだけを送り込む。

この時、内針が胆管内に迷入しないようにしっかりと固定する。内針を抜去する。

5.胆汁の吸引・造影：

胆汁を吸引し、胆道造影でカテーテルの位置等を確認する。

6.カテーテルの固定：

カテーテルをカテーテル固定板によって腹壁に固定する。固定板と皮膚の固定は、皮膚が壊死を起こさないよう縫合糸で緩く行う。固定板とカテーテルは強く固定する。

必要に応じて固定用粘着テープで固定する。

7.ドレナージ：

カテーテルを延長チューブ等を介してドレナージバックと接続する。

仕 様

管理医療機器 短期の使用胆管用カテーテル

製品コード	セット内容	包装形態
22110350	外筒固定針 1step用 14G×85mm (22990020)	1箱1セット入、 1セット毎ピールオープン包装、 EOG滅菌済
	穿刺針 18G×180mm (22410010)	
	EVドレナージカテーテル 17G×270mm (22210100)	
	カテーテル固定板 ベルト付き	
	カテーテル固定板 ベルトなし	

※本セットは、セットを構成する部品単独での販売も行なっています。上記表の（ ）に記載の8桁の数字が部品単独の製品コードです。最小販売単位は1箱です。（外筒固定針および穿刺針は1箱10本入、EVドレナージカテーテルは1箱2本入）

併用器具（別売）

医療機器認証番号：219ADBZX00189000

医療機器承認番号：16300BZZ00863000

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	製品名	製品コード	サイズ	包装形態
八光ガイドワイヤー-NV	22330200	ACタイプ J 0.8(0.032")×800mm	1箱2本入、 EOG滅菌済	ダイレーター	22510020	7Fr × 200mm	1箱5本入、 EOG滅菌済
					22510030	8Fr × 200mm	
					22510040	9Fr × 200mm	

告示名：197 ガイドワイヤー

償還価格：1,880円

2022年4月現在

告示名：033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(2) ダイレーター (2)シースなし 償還価格：2,140円

2022年4月現在

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

八光超音波ガイド下

PTC-Dセット T型 1-step タイプ2



適応

経皮的胆管ドレナージ

(主に肝内胆管径が5mm以上の場合)

特長

- ドレナージカテーテルは、金属スタイルットがセットされているEVタイプです。カテーテルの胆管挿入が容易に行えます。
- ドレナージカテーテルの胆管への挿入が超音波画像上で確認ができます。
- 包装はトレイタイプです。

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

告示名：198ドレナージカテーテル

償還価格：5,700円

告示名：197ガイドワイヤー

償還価格：1,880円

告示名：033経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(3) 穿刺針

償還価格：1,910円

手 技

(基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。)

1.術前準備：

通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。（消毒、麻酔含む）

2.胆管の穿刺：

外筒固定針IIを超音波穿刺用プローブに固定し、穿刺針PWを固定針に挿入する。

穿刺針の超音波画像の針先エコーを確認しながら、穿刺針を目標とする胆管に穿刺する。

穿刺針の内針を抜去する。この時、胆汁の流出があることが多い。

穿刺針の刃面は肝門方向へ向ける。

3.ガイドワイヤーの挿入と穿刺針の抜去：

J型ガイドワイヤーの進入方向を超音波画像上で確認しながら挿入する。十分にガイドワイヤーが挿入されたところで、穿刺針を抜去する。

ガイドワイヤーの位置を確認する。

挿入したガイドワイヤーの屈曲が強い場合、ダイレーター（別売）を用いてやや直線に近い形に補正しておくと、次のEVドレナージカテーテルの挿入が容易になる。

包装内から取り出し、輸液セット等に接続する。

4.カテーテルの挿入留置：

カテーテルの挿入はX線透視下で行う。

カテーテルをガイドワイヤーに沿ってゆっくり挿入する。

内針が僅かに胆管に挿入されたところで、内針を固定して外管カテーテルだけを送り込む。

この時、内針が胆管内に迷入しないようにしっかり固定する。内針を抜去する。

5.胆汁の吸引・造影：

胆汁を吸引し、胆道造影でカテーテルの位置等を確認する。

6.カテーテルの固定：

カテーテルをカテーテル固定板によって腹壁に固定する。固定板と皮膚の固定は、皮膚が壊死を起こさないよう縫合糸で緩く行う。

固定板とカテーテルは強く固定する。

必要に応じて固定用粘着テープで固定する。

7.ドレナージ：

カテーテルを延長チューブ等を介してドレナージバックと接続する。

仕 様

管理医療機器 短期的使用胆管用カテーテル

製品コード	セット内容	包装形態
22111220	外筒固定針II 15G×45mm 1ステップ用	1箱1セット入、 トレイ包装、 EOG滅菌済
	穿刺針PW 18G×180mm 1ステップ用	
	EVドレナージカテーテル 17G×270mm	
	J型ガイドワイヤー 0.9mm (0.035") ×800mm	
	カテーテル固定板 ベルトなし	

併用器具（別売）

医療機器認証番号：219ADBZX00189000

医療機器承認番号：16300BZZ00863000

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	製品名	製品コード	サイズ	包装形態
八光ガイドワイヤーNV	22330200	ACタイプ J 0.8(0.032")×800mm	1箱2本入、 EOG滅菌済	ダイレーター	22510020	7Fr × 200mm	1箱5本入、 EOG滅菌済
	22330210	ACタイプ J 0.9(0.035")×800mm			22510030	8Fr × 200mm	
					22510040	9Fr × 200mm	

告示名：197 ガイドワイヤー

償還価格：1,880円

2022年4月現在

告示名：033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(2) ダイレーター (2) シースなし 償還価格：2,140円

2022年4月現在

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

八光超音波ガイド下

PTC-Dセット

T型 2-step

適応

経皮的胆管ドレナージ
(肝内胆管径が5mm未満の場合、
門脈との鑑別が困難な場合)

特長

- ドレナージカテーテルは、金属スタイルットがセットされているEVタイプです。カテーテルの胆管挿入が容易に行えます。
- ドレナージカテーテルの胆管への挿入が超音波画像上で確認ができます。
- 22Gの穿刺針で穿刺。主に肝内胆管の拡張が少ない場合に適しています。

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

告示名：198ドレナージカテーテル

償還価格：5,700円

告示名：198ドレナージカテーテル

償還価格：5,700円

告示名：197ガイドワイヤー

償還価格：1,880円

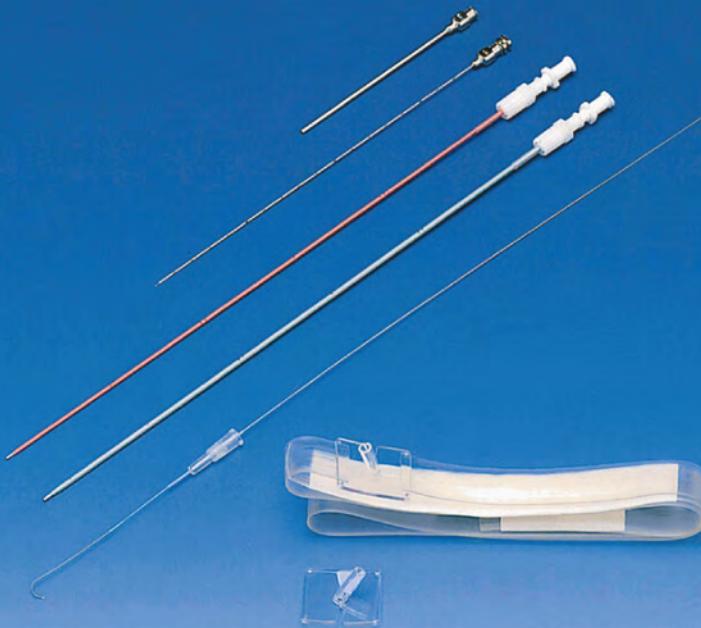
告示名：033経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(3) 穿刺針

償還価格：1,910円

3

画像診断II 「ドレナージ」



手 技

(基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。)

1.術前準備：

通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。(消毒、麻酔含む)

2.胆管の穿刺：

外筒固定針を超音波穿刺用プローブに固定し、穿刺針を固定針に挿入する。穿刺針の超音波画像の針先エコーを確認しながら、穿刺針を目標とする胆管に穿刺する。穿刺針の内針を抜去する。この時、胆汁の自然流出がないことが多く、シリングで軽く吸引し胆汁を確認する。

3.誘導ワイヤーの挿入と穿刺針の抜去：

誘導ワイヤーの進入方向を超音波画像上で確認しながら挿入する。十分に挿入されたところで、穿刺針を抜去する。誘導ワイヤーの位置を確認する。

4.EVドレナージカテーテル19Gの挿入留置：

カテーテルの挿入はX線透視下で行う。カテーテルを誘導ワイヤーに沿ってゆっくり挿入する。カテーテルの内針が僅かに胆管に挿入されたところで、内針を固定して外管カテーテルだけを送り込む。この時、内針が胆管内に迷入しないようにしっかりと固定する。内針を抜去する。

5.胆汁の吸引・造影：

胆汁を吸引し、胆道造影でカテーテルの位置等を確認する。

6.EVドレナージカテーテル17Gの挿入留置：

カテーテル19Gにガイドワイヤー（別売）を挿入する。十分にガイドワイヤーが挿入されたところで、カテーテルを抜去する。ガイドワイヤーの位置を確認する。カテーテル17Gをガイドワイヤーに沿って、ゆっくり挿入する。この時、内針が胆管内に迷入しないように、しっかりと固定する。内針を抜去する。

7.カテーテルの固定

カテーテルをカテーテル固定板によって腹壁に固定する。固定板と皮膚の固定は、皮膚が壊死を起こさないよう縫合糸で緩く行う。固定板とカテーテルは強く固定する。必要に応じて、固定用粘着テープで固定する。

7.ドレナージ：

カテーテルを延長チューブ等を介してドレナージバックと接続する。

仕 様

管理医療機器 短期的使用胆管用カテーテル

製品コード	セット内容	包装形態
22110330	外筒固定針 2step用 14G×85mm (22990030)	1箱1セット入、 1セット毎ピールオープン包装、 EOG滅菌済
	穿刺針 22G×180mm (22410020)	
	EVドレナージカテーテル 19G×270mm (22210110)	
	EVドレナージカテーテル 17G×270mm (22210100)	
	誘導ワイヤー 0.45×650mm (22330410)	
	カテーテル固定板 ベルト付き	
	カテーテル固定板 ベルトなし	

※本セットは、セットを構成する部品単独での販売も行なっています。上記表の()に記載の8桁の数字が部品単独の製品コードです。
最小販売単位は1箱です。（外筒固定針および穿刺針は1箱10本入、EVドレナージカテーテルおよび誘導ワイヤーは1箱2本入）

併用器具（別売）

医療機器認証番号：219ADBZK00189000

医療機器承認番号：16300BZZ00863000

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	製品名	製品コード	サイズ	包装形態
八光ガイドワイヤー-NV	22330200	ACタイプ J 0.8(0.032")×800mm	1箱2本入、 EOG滅菌済	ダイレーター	22510020	7Fr × 200mm	1箱5本入、 EOG滅菌済
	22330210	ACタイプ J 0.9(0.035")×800mm			22510030	8Fr × 200mm	
					22510040	9Fr × 200mm	

告示名：197 ガイドワイヤー 償還価格：1,880円

2022年4月現在

告示名：033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

機能別分類：(2) ダイレーター (2)シースなし 償還価格：2,140円

2022年4月現在

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。

ドレナージカテーテル

フラワーカテーテルY型セット

HAKKO FLOWER-CATHETER TYPE-Y

医療機器承認番号：16200BZZ00678000



適 応

経皮的胆管ドレナージ

特 長

- カテーテル基部のスライド操作で、カテーテル先端部がフレアー状に開き、その状態を保持することができます。
- カテーテル先端部がフレアー状に開くことにより、胆管外逸脱を防止します。
- フレアー状に開いても、胆管内を完全に閉塞させることはありません。
- 一般のカテーテルと比較して、留置中の管理が容易です。

カテーテル先端部



hakko®

管理医療機器 短期的使用胆管用カテーテル

心のかよう医療器ハッコー | 本製品は、一回限りで再度のご使用は行わないでください。
製品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

ドレナージカテーテル フラワーカテーテルY型セット

手 技 (基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。)

1) 術前準備

- 通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。(麻酔、消毒等)
- フラワーカテーテルY型(以下、カテーテル)のカテーテル基のスライド部(ストッパー)を1目盛りだけ引いて、カテーテルのフレア一部の開き具合を確認する。
※カテーテルが曲がっている場合とストレートの場合では、フレアの状態が多少異なる。
- フレアの開きが不十分と考えられる場合には、第2段目を使用する。
- ストッパーを解除し、スライド部を押し戻しておく。

図-1



2) カテーテルの留置

- 超音波誘導下において目的とする胆管を18GのPTC針で穿刺する。(図-1)
PTC針の内針を抜去し、胆汁の流出を確認後、希釈した造影剤にて胆道を造影する。
- 18G PTC針の外針内にφ0.9mm(0.035")のJ型ガイドワイヤーを挿入し、目的とする胆管内に十分進めておく。(図-2)
この後、外針に沿ってメスで皮下を十分切開開大し、次に行うシース付ダイレーターの挿入を容易にする。
- PTC針を抜去後、ガイドワイヤーに沿ってシース付ダイレーターを胆管内まで挿入する。(図-3)
X線透視下にダイレーターが胆管に十分挿入されていることを確認した後、ダイレーターに付したマークを目安にシースを胆管内に進める。
- ガイドワイヤーとシースが抜けないように十分に固定しながら、ダイレーターのみを抜去した後、カテーテルをガイドワイヤーに沿って胆管内に挿入する。(図-4)
- カテーテル基のスライド部をストッパー機能が働く位置までゆっくり引く。カテーテルのフレア一部が変形するので、開きをX線透視下で確認する。胆管内よりシースを抜去し、カテーテルのみを胆管穿刺部まで引き抜き、カテーテルが胆管外に逸脱しないことを確認する。その後カテーテルを再び、胆管内の目的とする位置まで進める。
- ガイドワイヤーを抜去し、続いてシースを体外へ抜去する。このとき、胆道内出血または、皮膚穿刺部の創より出血が続くようであれば、圧迫止血の目的で再びシースを胆内まで進めて留置し、数日後に抜去する。
フレア一部変形部と胆道穿刺部との距離にゆとりを持たせるために、患者に最大呼吸、呼気を行わせ、カテーテルの位置を調節した後、体壁に固定する。(図-5)

図-2



図-3

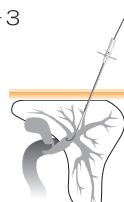
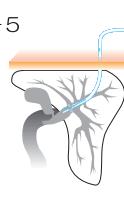


図-4



図-5



3) カテーテル基のスライド部の固定

長期留置に際し、安全性の確保のため、下記のいずれかの方法で固定すること。

- 縫合糸をスライド部の糸穴に通し、スライド部とカテーテル基を縫合固定する。
- スライド部とカテーテル基を粘着テープで巻き固定する。

4) カテーテルの交換

スライド部の糸穴附近を上方向に上げ、スライド部を押し戻してストッパーを解除し、J型あるいはストレートのガイドワイヤーを挿入する。

※ガイドワイヤーがフレア一部でつかえた場合、カテーテルかワイヤーの方向を変えることにより挿入可能となる。

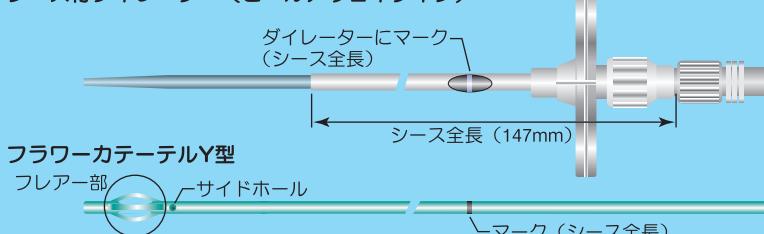
その後、ゆっくりカテーテルを抜去する。先端フレアは、ストッパーを解除しても若干開いた状態にあるが、ストッパーを解除することにより管壁に損傷を与えることなく抜去できる。なお、ガイドワイヤーがフレアの間より出る場合があるが、抜去に際しては問題ない。

5) カテーテルの抜去

- 同様にストッパーを解除してから、カテーテルをゆっくり抜く。

本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。

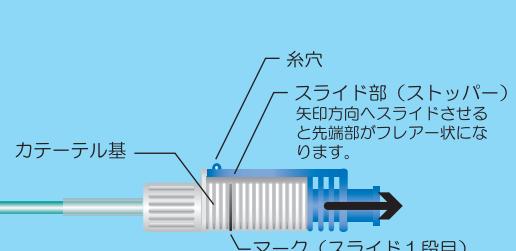
シース付ダイレーター(ピールアウェイタイプ)



*イラストは若干誇張されています。

フラワーカテーテルY型

フレア部 サイドホール



仕 様

製品コード/JANコード	セット内容	包装形態
22110500 /4526737220987	・フラワーカテーテルY型: 7Fr×300mm(グリーン) ・シース付ダイレーター: 7Fr用(ピールアウェイタイプ)	1箱2セット入り 1セット毎ピールオーブン包装 EOG滅菌済
22110510 /4526737220994	・フラワーカテーテルY型: 8Fr×300mm(イエロー) ・シース付ダイレーター: 8Fr用(ピールアウェイタイプ)	

<特定保険医療材料> 198 ドレナージカテーテル 償還価格: 5,700円

033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

(2) ダイレーター ①シースあり 償還価格: 2,670円

2022年4月現在

販売窓口 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル TEL(03)5804-8500
ホームページ <https://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 (011)215-1530

横浜 (045)954-2111

名古屋 (052)914-8500

福岡 (092)411-4100

仙台 (022)257-8502

長野 (026)276-3083

大阪 (06)6453-9102

熊本 (096)288-4690

柏 (04)7131-8580

金沢 (076)225-8560

岡山 (086)243-3985

本郷商品管理センター

(03)5840-8502

本郷 (03)5804-8500

静岡 (054)282-4185

松山 (089)935-8517

製造販売

株式会社 八光
メディカル事業部

hakko®

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地

ピッグテールカテーテル^{※1}

ドレナージカテーテル^{※2}

短期的使用胆管用カテーテル 管理医療機器
医療機器承認番号: 20100BZZ02090000 ※1
16100BZZ00268000 ※2



適 応

経皮的胆管ドレナージ、胆嚢ドレナージ

特 長

- <ピッグテールカテーテル>
- カテーテルはスタンダードタイプとストリングタイプの2種類あります。
- 先端部のピッグテール形状により、カテーテルの逸脱を防止できます。
- スtringingタイプは、胆管・胆嚢内でピッグテール形状がストリングによって保持されますので、患者の過度の動きに対しても逸脱が防止できます。
- カテーテルは、適度な柔軟性により胆管および胆嚢への挿入・留置が容易です。

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

<ピッグテールカテーテル>

告示名 198 ドレナージカテーテル 償還価格: 5,700円

<ドレナージカテーテル>

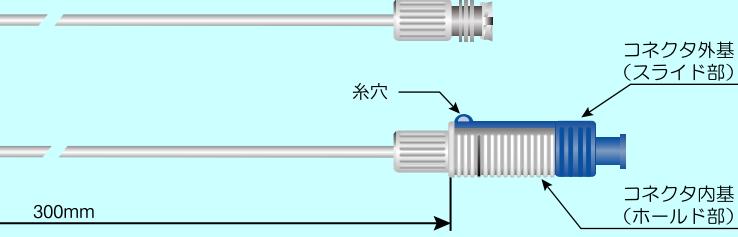
告示名 033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料
(1) カテーテル 償還価格: 4,600円

本製品をご使用になる際には、製品の注意事項等
情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。

スタンダードタイプ



ストリングタイプ



※PTC針B型18G、八光ガイドワイヤーNV0.8mm(0.032")と併せてご使用ください。

仕 様

製品名	製品コード	タイプ	サイズ	包装形態
ピッグテールカテーテル	22230020	スタンダードタイプ	7Fr×300mm	1箱2本入 1本毎ピールオーブン包装 EOG滅菌済
	22230050		8Fr×300mm	
	22230010	ストリングタイプ	7Fr×300mm	
	22230040		8Fr×300mm	

仕 様

「*」は準規格品です。

製品名	製品コード	タイプ	サイズ	包装形態
ドレナージカテーテル	22210210	ストレートタイプ	7Fr×300mm	1箱2本入、1本毎ピールオーブン包装 EOG滅菌済
	22210220*		8Fr×300mm	

関連製品

承認番号: 16200BZZ00192000

認証番号: 219ADBXZ00189000

製品名	製品コード	サイズ	包装形態	製品名	製品コード	サイズ	包装形態
PTC針 B型	22411810	18G×150mm	1箱5本入り EOG滅菌済	八光ガイドワイヤーNV	22330200	ACタイプ J 0.8(0.032")×800mm	1箱2本入り EOG滅菌済
	22411820	18G×180mm			22330210	ACタイプ J 0.9(0.035")×800mm	
	22411830	18G×200mm					

告示名: 197 ガイドワイヤー

償還価格: 1,880円

2022年4月現在

ダイレーター

DILATOR FOR PTC-D

医療機器承認番号：16300BZZ00863000



適 応

経皮的胆管ドレナージ等のカテーテル挿入時
におけるダイレーション

特 長

- 適度な硬さを有していますので、ドレナージカテーテル等の挿入時におけるダイレーションが容易に行えます。
- 基部はサイズ毎にカラーコード化されています。

3

画像診断II「ドレナージ」

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

告示名

033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

(2) ダイレーター

② シースなし

償還価格：2,140円

仕 様

「*」は準規格品です。

製品コード /JANコード	サイズ	カラーコード
22510020 /4526737222509	7Fr×200mm	オレンジ
22510030 /4526737222516	8Fr×200mm	ブルー
22510040 /4526737222523	9Fr×200mm	白
22510050 /4526737222530	10Fr×200mm	紫色
22510060* /4526737222547	11Fr×200mm	グレー
22510070 /4526737222554	12Fr×200mm	濃紺

包装形態

1箱5本入 1本每ピールオープン包装 E.O.G滅菌済

・本製品をご使用になる場合には、必ず製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容をご確認ください。



ドレナージカテーテル

ワン

超音波ガイド下1ステップドレナージセットS型

医療機器承認番号: 16200BZZ00396000

管理医療機器

短期的使用胆管用カテーテル

適応

膿瘍ドレナージ、囊胞ドレナージ、
囊胞内エタノール注入

特長

- 超音波ガイド下の一回の刺入でドレナージカテーテルの挿入・留置が行えます。
- 内針（金属針）を抜去すると先端がピッグテール状になります。
- 先端ピッグテール形状で、カテーテルの逸脱を防止します。

◆本製品は特定保険医療材料です◆

2022年4月現在

告示名

198ドレナージカテーテル

償還価格: 5,700円

告示名

033 経皮的又は経内視鏡的胆管等ドレナージ用材料

(3) 穿刺針

償還価格: 1,910円

・本製品をご使用になる場合には、必ず製品の
注意事項等情報（電子添文等）の内容をご確認
ください。

手 技（基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。）

1) 術前準備

- ① 通常の経皮的胆管ドレナージの手技に準じて行う。
- ② カテーテルに直断針（内筒）を挿入する。その後、スタイルット針を内筒にセットする。（カテーテルを傷つけないように注意すること。）
- ③ スタイレット針、内筒がカテーテル先端より出ていることを確認する。
- 2) 局所麻酔および試験穿刺
(目標が囊胞や胆嚢のように明らかな場合は、試験穿刺は不要。)
- ① 超音波画像上にて、穿刺目標および穿刺経路を確認する。
- ② 皮膚・腹膜・肝被膜まで十分に局所麻酔を行い、そのまま目標内腔まで刺入させ、吸引し内容を確認する。

3) 穿刺ドレナージ

- ① 皮膚に小切開を加え、試験穿刺と同じ方法にて目標腔を穿刺する。
- ② 針先がその内腔に到達したことを映像上にて確認後、スタイルット針を抜去する。必要により逆流の確認をする。その位置で内筒を固定したまま、外側に装着してあるカテーテルを十分に押し込み、内筒を抜去する。
- ③ 超音波画像上にて、先端がピッグテール状になっていることを確認する。
- ④ 内容を十分吸引した後、造影を行い内腔の広がりを確認する。

4) カテーテルの固定:

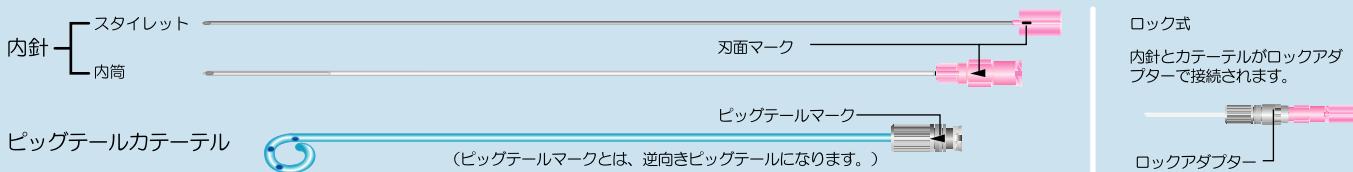
- ① カテーテルと皮膚と縫合固定し、さらに粘着テープで固定する。

仕様

製品コード	サイズ	仕様	カテーテルカラー
22110100	7Fr×300mm	内針: 18G サイドホール: 4個	グリーン
22110130	8Fr×300mm	内針: 17G サイドホール: 5個	クリームイエロー
22110120	7Fr×300mm ロック式	内針: 18G サイドホール: 4個	グリーン
22110160	8Fr×300mm ロック式	内針: 17G サイドホール: 5個	クリームイエロー
22110230	7Fr×300mm ソフトタイプロック式	内針: 18G サイドホール: 4個	グリーン

包装形態

1箱2セット入 1セット毎ピールオーブン包装 EOG滅菌済



〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル TEL(03)5804-8500
ホームページ <https://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 (011)215-1530 横浜 (045)954-2111 名古屋 (052)914-8500 福岡 (092)411-4100
仙台 (022)257-8502 長野 (026)276-3083 大阪 (06)6453-9102 熊本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 金沢 (076)225-8560 岡山 (086)243-3985 本郷商品管理センター
本郷 (03)5804-8500 静岡 (054)282-4185 松山 (089)935-8517 (03)5840-8502

株式会社 八光
メディカル事業部

〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地



胸腔穿刺針

トラセンタ

THORACENTA

医療機器承認番号：20800BZZ00202000

胸部排液用チューブ

管理医療機器

適 応

胸腔ドレナージ（漿液性貯留液等）
気胸ドレナージ（肺生検等による）

特 長

- 外管ドレナージ用カテーテルは柔軟性があり、屈曲による内径閉塞を生じることがほとんどありません。また、留置中における肺損傷を極力避けることができます。
- カテーテル先端にはサイドホールがあり、ドレナージ効果を高めます。
- 針先形状は、刺入性を確保し刃長を短くすることによって、穿刺時における肺穿刺の危険性を最小限に抑えます。
- 二方活栓あるいは三方活栓があらかじめ接続されていますので、簡単に回路を閉鎖、または切り替えることができます。

手 技

(基本的な手技を記載しています。製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容を必ずご確認ください。)

1 刺入・カテーテル留置

- ① 胸部X線画像により、刺入点を決定しマーキングを行う。
- ② 皮膚面を広範囲に消毒し、局所麻酔を施した後、刺入点に小切開を加える。
- ③ 穿刺針のプロテクターをはずす。
- ④ 肋間より、皮膚に対して斜めに穿刺し、静かにシリングで吸引することにより、先端が胸腔内にあることを確認する。低圧持続吸引器を使用する場合、確認後カテーテルのみを目的の深さまで挿入する。
- ⑤ カテーテルを保持しながら内針を静かに抜去する。内針を抜去すると同時に活栓を閉じる。三方活栓はコックのOFF位置が、閉塞した流路となる。
- ⑥ カテーテルの挿入・留置位置を、胸部X線画像(正面・側面)で確認する。

2 吸引・排出

- <市販の延長チューブを用いて手動吸引する場合>
- ① 延長チューブと別途用意したシリンジを接続する。
 - ② 延長チューブと穿刺針活栓部を接続する。
 - ③ 活栓を開き、シリンジを引き、内容液を吸引する。
 - ④ 活栓を閉じ、シリンジを取り外し排出する。
 - ⑤ ②~④の操作を繰り返す。

<低圧持続吸引器を使用する場合>

- ① カテーテルを縫合固定し、穿刺針活栓部と低圧持続吸引器を接続する。
- ② 活栓を開き、低圧持続吸引器により、吸引排出する。
- ③ 持続吸引中、必要に応じて、カテーテルの留置位置を胸部X線写真(正面・側面)で確認する。
- ④ 活栓を閉じ、吸引排出を止める。

仕 様

※サイズ表示は外管ドレナージカテーテルのサイズです

製品コード	サイズ	活栓の仕様	内針サイズ
22112010	7Fr × 75mm	二方活栓	
22112100	7Fr × 150mm YS	三方活栓	18G (φ1.26mm)

包装形態

1箱5セット入、1セット毎ピールオープン包装、EOG滅菌済

本製品をご使用になる場合には、必ず製品の注意事項等情報(電子添文等)の内容をご確認ください。